

案 1 <第 1 次総合振興計画のまちづくりテーマ>

『大自然のシンフォニー 文化・交流のまち 黒部』

大自然のシンフォニー	北アルプス・黒部峡谷・黒部川・清水・富山湾・里山の緑など、山岳から海までの自然が互いに交わり合い響き合う(交響曲・シンフォニー)姿
文化	黒部川・清水などの水の歴史文化、郷土芸能や祭事などの伝統文化、市民の暮らしに息づく生活文化、豊富な水を基盤に発展した産業文化の継承と、黒部らしさを追及した新たな文化の創造
交流	宇奈月温泉・黒部峡谷などの観光、世代間交流・地域間交流・国際交流のさらなる推進による新たな活力と魅力の創造

本市が将来にわたり発展し続けるためには、豊かな自然環境やふるさとの歴史・生活・文化を大切にするとともに、それらを有機的につなぎ、黒部奥山から平野を舞台にさまざまな交流が活発なまちづくりを推進することにより、新たな活力と魅力を創造していくことが重要です。

黒部峡谷・黒部川・清水など豊かな自然が織りなす多彩な四季の表情、水の歴史と文化、これらの自然環境や生活環境を大切に、市民が将来にわたって誇りと愛着を持って暮らせるまちを目指します。

また、宇奈月温泉などの観光資源に磨きをかけ国内外に情報発信することで、国際観光・交流都市として多くの人々が訪れ、魅了するまちを目指します。

さらに、子どもから高齢者までがそれぞれの夢や生きがいをもって生活し、市民一人ひとりや地域が相互に支え合い、助け合い、笑顔で安心して暮らせるまちを目指します。

案 2

『悠久の自然の恵みあふれる
ひとが輝き、住み良いまち 黒部』

悠久の自然の恵みあふれる	古くから受け継がれてきた北アルプス・黒部峡谷・黒部川・清水・富山湾・里山の緑など、山岳から海までの自然とそれを基盤に築かれてきた歴史や伝統文化、産業文化が暮らしの中に息づく姿をイメージ
ひとが輝き	ふるさと黒部への誇りと愛着を持つ人々や本市の魅力に惹かれ訪れる人々など、世代間や地域間の交流、観光、国際交流のさらなる推進により、ひとが生き生きと躍動感や新たな活力があふれるイメージ
住み良いまち	富山県東部新川地域の中心都市として新川医療圏の中核的役割を担う黒部市民病院や広域消防本部の立地、教育や福祉・子育て環境の充実等により、都市機能のバランスが取れている快適で住み良いまちをイメージ

平成 29 年度を目標年次とした第 1 次黒部市総合振興計画では「大自然のシンフォニー 文化・交流のまち 黒部」を将来像に掲げ、本市の豊かな自然環境やふるさとの歴史・生活・文化を大切にするとともに、それらを有機的につなぎ、さまざまな交流や新たな活力と魅力を創造するための各種施策を推進してきました。

アンケート結果では、市民の自慢や将来像には「自然」に関する項目が上位に挙げられている一方、「市内外との連携・交流」「保健・医療」「交通」等が今後、優先的に取り組むべき施策や重要施策、今後の改善点に挙げられています。

本計画では引き続き、黒部峡谷・黒部川・清水など豊かな自然とそれらを基盤に築かれた歴史や伝統、文化、産業など、本市の礎となる自然をテーマとしつつ、まちの主役となる「ひと」の交流推進、富山県東部新川地域の中心都市としての機能の充実を図り、市民の誇りと愛着を高めるとともに、多くの人々から魅了される住み良いまちを目指します。

案 3

『豊かな自然・文化に育まれた ひとが集い、賑わい 発展を続けるまち 黒部』

豊かな自然・文化に育まれた	北アルプス・黒部峡谷・黒部川・清水・富山湾・里山の緑など、本市の山岳から海まで広がる豊かな自然とそれらが基盤となり築かれてきた歴史や伝統文化が暮らしの中に息づく姿をイメージ
ひとが集い、賑わい	交流人口だけでなく定住人口も含み、市内外からひとが集まることで、産業も活気づき、まち全体に新たな活力があふれるイメージ
発展を続けるまち	これからも持続可能な発展と成長し続けるまちのイメージ

平成 29 年度を目標年次とした第 1 次黒部市総合振興計画では「大自然のシンフォニー 文化・交流のまち 黒部」を将来像に掲げ、本市の豊かな自然環境やふるさとの歴史・生活・文化を大切にするとともに、それらを有機的につなぎ、さまざまな交流や新たな活力と魅力を創造するための各種施策を推進してきました。

本計画では、黒部峡谷・黒部川・清水など豊かな自然とそれらを基盤に築かれた歴史や伝統、文化を背景に市内外からの多くの人が集まることで、まち全体に新たな活力があふれる、持続可能な発展と成長し続けるまちを目指します。

案 4

『ふるさとの水とみどりに包まれた 人と文化が奏でる 協創のまち 黒部』 ～ “礎財” “知財” “人財” を活かし、育むまち～

礎財	ふるさとの水とみどりに包まれた	北アルプス・黒部峡谷・黒部川・清水・富山湾・里山の緑など、本市を包み込む山岳から海まで広がる豊かな自然をイメージ
知財	人と文化が奏でる	先人の知恵により築かれてきた歴史や伝統、文化、産業が人々の暮らしの中に息づく姿をイメージ
人財	協創のまち	市民やふるさと黒部への誇りと愛着を持つ人々などが、みんなで新たな活力や魅力を創造するまちのイメージ

平成 29 年度を目標年次とした第 1 次黒部市総合振興計画では「大自然のシンフォニー 文化・交流のまち 黒部」を将来像に掲げ、本市の豊かな自然環境やふるさとの歴史・生活・文化を大切にするとともに、それらを有機的につなぎ、さまざまな交流や新たな活力と魅力を創造するための各種施策を推進してきました。

本計画では、黒部峡谷・黒部川・清水などの本市の“礎財”となる自然、先人の知恵により築かれた歴史や伝統、文化、産業などの“知財”、新たな活力や魅力を創造する“人財”を活かし、育むことで、本市への誇りと愛着を高め、多くの人々から魅了される住み良いまちの協創を目指します。